

もの忘れ外来を受診した患者様へ

令和4年10月18日
千葉県循環器病センター

この度、物忘れ外来を受診した患者様の重症度や診断結果などを分析し、今後のより良い診療のために現状並びに今後の課題について明確にしていきたいと考えています。そのための診療情報の使用について御承諾を頂けますようお願い申し上げます。この研究では令和4年10月までの上記患者様の診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名 「当院におけるもの忘れ外来の現状と課題の検討」

2. 研究の意義・目的

2021年4月より当院ではもの忘れ外来を設立し、神経内科専門医による診察、神経学的検査、画像検査、神経心理検査などを用いて総合的な診断、治療を行うことで適切な治療に繋がっています。この度、物忘れ外来を受診した患者様の重症度や診断結果などを分析・発表することで、もの忘れ外来の現状並びに今後の課題を明確にし、当地域ならびに全国の認知症患者様や御家族が住み慣れた環境で穏やかな生活を過ごせる一助にしたいと考えています。

3. 研究の方法

もの忘れ外来受診患者の年齢、性別、基礎疾患や神経学的検査、画像検査、神経心理検査等の結果、鑑別診断した結果を分析する。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩ることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。

5. 研究組織

神経内科部長	赤荻 悠一
神経内科専門医	本間 甲一
外来 主任看護師	白土 裕子
ドクタークラーク	三橋 梨沙

6. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

この研究に同意しないからといって、それを理由に患者さんが不利益をこうむることは一切ありません。ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲示を行っています。

研究実施機関：千葉県循環器病センター
本件のお問合せ先：神経内科 赤荻 悠一
電話番号： 0436-88-3111